

# 令和3年度 山口県医師会有床診療所部会総会

と き 令和3年10月7日(木) 15:00～16:00  
ところ 山口県医師会6階 会議室

[報告:山口県医師会有床診療所部会会長 正木 康史]

総会に先立ち「令和3年度第2回役員会」を開催し、総会の議事進行について協議した。司会は伊藤県医理事が担当、河村県医師会長と正木が挨拶し、議事進行は正木が行うこととした。

### 開会

伊藤県医理事の進行で開催され、まず出席者の確認が行われた。部会会員数58名の内、出席者8名、委任状提出38名、合計46名で過半数に達しており、総会が成立する旨の報告があった。

### 挨拶

**河村康明 山口県医師会長** 本日はお忙しいところ、総会にご出席いただきありがとうございます。

中川日医会長より有床診療所についての言及があった中で、有床診療所でもコロナ感染症患者の入院治療対応を行っているところもあり、またPCR検査、トリアージ等で頑張っておられる医療機関があるとの報告があった。有床診療所は施設規模、人員配置等で無床診療所より頑張れる余地は大きく、実際にコロナワクチン接種等で力を発揮されている。12月より医療従事者を対象としたコロナワクチンの追加(3回目)接種が始まり、また来年1月からは高齢者接種も開始される予定であり、ますますのご協力をお願いしたい。本日はご協議よろしく願います。

**正木** 本日はお忙しい中、総会にご出席いただきありがとうございます。

コロナ感染症は少し落ち着いた状況となっているが、まだまだ予断を許さないと思う。コロナ対策への診療報酬上の特例、初再診5点加算、入院10点加算が、日医が懸命に動いたにもかかわらず、この9月末で打ち切りとなってしまい、今後のわれわれ医療機関への影響が心配される場所である。

また、来年度は診療報酬改定年度であるが、コロナ感染症による移動自粛、また衆議院選挙が重なって自民党議連会議の開催が困難な状況にあり、それに関連して全国有床診療所連絡協議会としての厚労省への働きかけが滞っており、われわれの診療報酬改定の要望実現が危惧される状況となっている。次期診療報酬改定の骨格は12月中旬までには固まってしまうので、それまでに何とか厚労省への働きかけを行っていきたいと考える。

本日は事業報告、事業計画(案)等のご協議よろしく願います。

### 議長選出

会則13条の規定により、部会長の正木が議長となり協議に入った。

## 出席者

### 部会

部会長 正木 康史  
副部会長 阿部 政則  
理事 山本 一成  
理事 吉永 榮一

理事 檜田 史郎  
理事 林田 英嗣  
理事 伊藤 真一

### 県医師会

会長 河村 康明  
常任理事 前川 恭子  
理事 茶川 治樹

**議事****(1) 令和2年度事業報告について****県医師会関係**

- 総会 (R2.10.22)
- 第1回役員会 (R2.8.8)
- 第2回役員会 (R2.10.22)

**全国有床診療所連絡協議会関係**

- 第1回役員会「福岡」(R2.10.11)〔正木〕
- 第2回役員会「Web」(R3.3.28)〔正木〕
- 第1回常任理事会「Web」(R2.5.24)〔正木〕
- 第2回常任理事会「Web」(R2.6.21)〔正木〕
- 第3回常任理事会「Web」(R2.8.21)〔正木〕
- 第4回常任理事会「福岡」(R2.10.11)〔正木〕
- 第5回常任理事会「Web」(R3.2.14)〔正木〕
- 第33回全国有床診療所連絡協議会総会福岡大会「福岡」(R2.10.11)〔河村、正木〕
- 日医「社会保険診療報酬検討委員会」(R3.1.20、R3.3.17)〔正木〕
- 松本吉郎日医常任理事講演会「Web」(R3.1.14)〔正木〕
- 榎屋衆議院議員との懇談 (R3.3.31)〔正木〕

**全国有床診療所連絡協議会中国四国ブロック会関係**

- 臨時役員会「Web」(R2.8.30)〔正木〕
- 役員会・総会・講演会「Web」(R3.1.24)〔林田、松井、河村、前川、伊藤、正木〕

**(2) 令和3年度事業計画(案)について**

県医師会関係では、令和3年度総会を10月7日(木)、第1回役員会を6月24日(木)、第2回役員会を10月7日(木)に開催、第34回全国有床診療所連絡協議会総会は徳島市において10月23日(土)・24日(日)ハイブリッド開催、第14回全国有床診療所連絡協議会中国四国ブロック会総会「岡山市」は令和4年1月23日(日)に開催予定。その他、正木が全国有床診療所連絡協議会役員会、日医社会保険診療報酬検討委員会や自民党議連会議などに出席し、全国の情報をいち早く部会員に伝達する。

なお、上記(1)令和2年度事業報告、(2)令

和3年度事業計画(案)について、それぞれ協議いただき、承認された。

**(3) その他****1. 令和2・3年度第4回日医社会保険診療報酬検討委員会 (R3.7.14)****○次期診療報酬改定に向けた主な検討内容 (R3.7.7 中医協 総一1)**

次期診療報酬改定に向けては、中医協総会において令和3年7月より「次期改定の論点等」として以下のテーマごとに9月を目途に論点整理が進められる。

- ①コロナ・感染症対応、②外来、③入院、④在宅、⑤個別事項。

この中で、重点項目は①コロナ・感染症対応、②外来の「外来機能の明確化と連携、かかりつけ医機能の強化」、及び⑤個別事項の中の「働き方改革の推進」などが考えられる。

**○コロナ・感染症対応(その1) (R3.7.7 総一2)**

新型コロナウイルス感染症を踏まえた診療に係る特例的な対応として、外来における小児診療等に係る評価(6歳未満の乳幼児への外来診療の初再診時100点加算、令和3年10月からは50点加算)及び各医療機関における初再診時5点加算、入院1日当たり10点加算の10月以降の継続・延長実施が勝ち取れるかが重要である。

新型コロナウイルス感染症による医療機関の患者数の変化(対令和元年4月比)

外来：令和2年4月80.8%、令和3年4月95.3%  
入院：令和2年4月88.6%、令和3年4月99.9%

**2. 令和2・3年度第5回日医社会保険診療報酬検討委員会 (R3.9.15)****○個別事項(その1) 医薬品の適切な使用の推進 (R3.7.21 総一1-1)**

・薬剤費の構成割合：医科39.8%、歯科0.2%、調剤60.0%

・処方箋1枚当たりの薬剤料の推移：近年は7,000円程度で推移

・処方箋1枚当たりの薬剤種類数：H22年2.92種類をピークに減少傾向、R元年2.78種類

- ・1種類当たりの投薬日数は増加傾向：H22年20日⇒R元年25日
- ・31日以上処方も増加傾向：H24年19.6%⇒R元年34.7%
- ・先発医薬品名で処方された医薬品の品目は全体の約30%、先発医薬品名で処方され、かつ変更不可となっている医薬品の品目数は全体の約4%、中医協において、支払い側は処方箋の変更不可チェック欄の削除を要求しているが日医は強く反対している。
- ・後発医薬品に関する患者の使用意向については、安くなるなら使用したい：約75%、いくら安くなっても使用したくない：約10%
- ・「経済財政運営と改革の基本方針2017」で、2020年9月までに後発医薬品の使用割合80%目標に対し、2020年9月時点の実績は78.3%であった。

#### ○在宅（その1）訪問看護について（R3.8.25 総一1-2）

訪問看護を行う病院・診療所は近年4,000施設程度で横ばいであるが、訪問看護ステーションは増加傾向にある（H23年：5,632施設⇒R2年：11,612施設と倍増）。日医としては、量の拡充だけを急ぐことなく、質も伴った確実なボトムアップを主張している。また、日医は「安易に量の確保を追求すれば、かかりつけ医と在宅医療との連携が分断され、むしろ質が低下する懸念があり、反対に質を追求し過ぎると、在宅そのもののハードルが高くなり過ぎて、参入する医療機関が増えず、十分な量を確保できなくなってしまう」とも主張している。

#### ○薬局医薬品の取扱いについて（H26.3.18 厚生労働省医薬食品局長）

標題の厚生労働省医薬食品局長通達に関連して、セルフケア薬局株式会社がJR東日本と提携し、駅ナカ商業施設に処方箋がなくても医療用医薬品が買える「零售薬局」をチェーン展開しており、この展開が進む前に対応が必要ではないかとの意見が委員より出され、日医としても問題意識をもって至急対応をしていくこととなった。

#### 3. 自民党「有床診療所の活性化を目指す議員連盟」の活動紹介

自民党「有床診療所の活性化を目指す議員連盟」は平成18年10月の発足以来15年目になる。現在は野田 毅衆議院議員が会長を務められ、100名を超える国会議員に参加していただいているが、政治には数の力が必要であり、未登録議員への働きかけをお願いした。

#### 4. 第34回全国有床診療所連絡協議会総会「徳島大会」について

標記総会は令和3年10月23日(土)・24日(日)に徳島市で開催されるが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今回はハイブリッド開催となっている。

メインテーマは「逆境の中で花咲く有床診療所～withコロナ時代を生き抜くために～」である。

県下唯一の医書出版協会特約店

医学書専門 井上書店  
看護学書

〒755-8566 宇部市南小串2丁目3-1(山口大学医学部横)  
TEL 0836(34)3424 FAX 0836(34)3090  
[ホームページアドレス] <http://www.mm-inoue.co.jp/mb>  
新刊の試覧・山銀の自動振替をご利用下さい。